

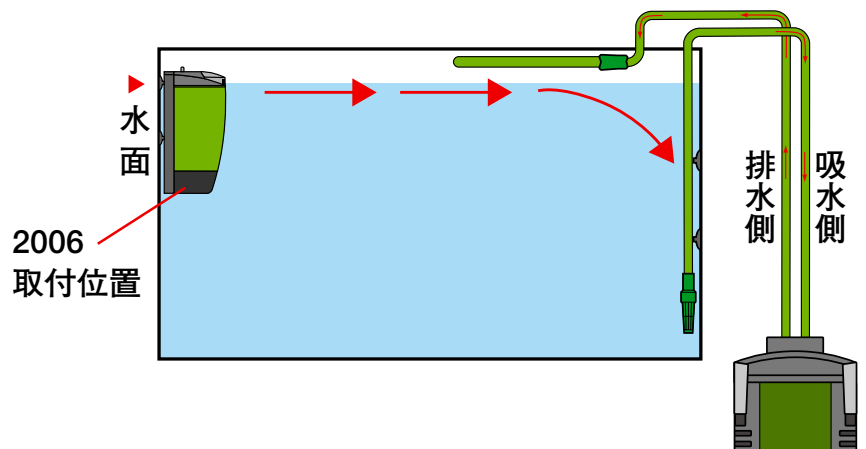
エーハイム2006ワンランクアップ使用術

使い方簡単なエーハイム2006は、工夫次第でワンランクアップの使用をすることもできます。

予備フィルター&水流づくり&酸素補給用として

豊富な酸素量と比較的強めの水流を好む中～小型のバルブやカラシン、海水魚などの飼育時には、メインのフィルターのほかに、エーハイム2006を予備フィルター&水流づくり&酸素補給用としてご使用されることをお勧めします。エーハイム2006は出水口を水面ぎりぎりにセットし、水流を「強」にしてください。エーハイム2006が予備フィルターとして機能するだけでなく、水槽内に水流をつくり出し、水面を動かすことにより酸素を飼育水中に溶かし込むことも促進するという、まさに「一石三鳥」の使用方法です。

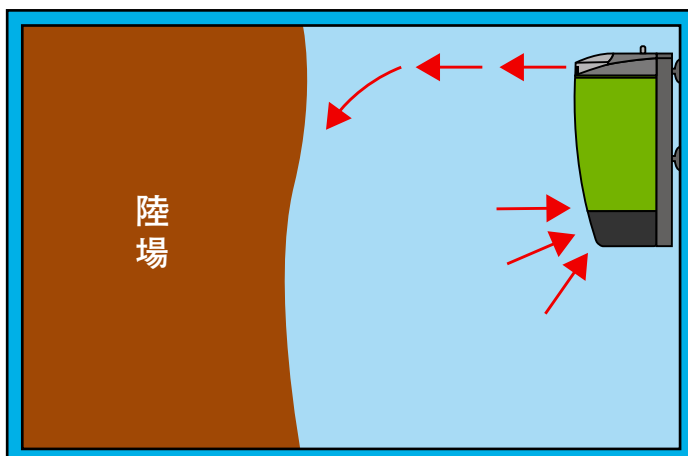
※エーハイム2006は各種のメインフィルターを備えた水槽への追加用として最適です。



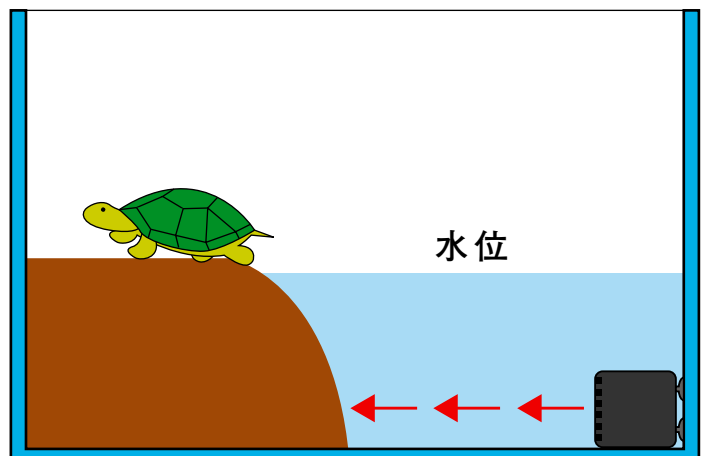
カメや両生類を飼育する場合

カメや両生類などの飼育時には、図のように、水場の水中にエーハイム2006を真横にセットして使用することもできます。この際、空転防止のため必ずエーハイム2006本体内部のエア抜きの作業をした上で、全体が水に沈んだ状態でお使いください。また、カメや両生類は魚類に比べて排泄量が多いので、専用スポンジは早めに交換されることをお勧めします。

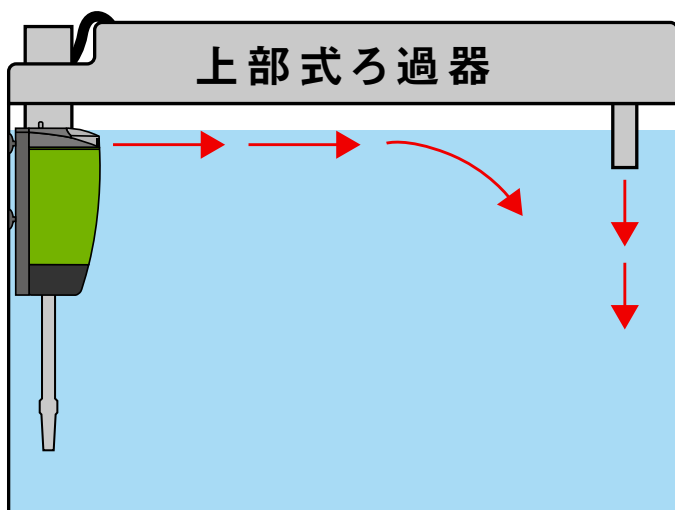
【上面図】



【側面図】



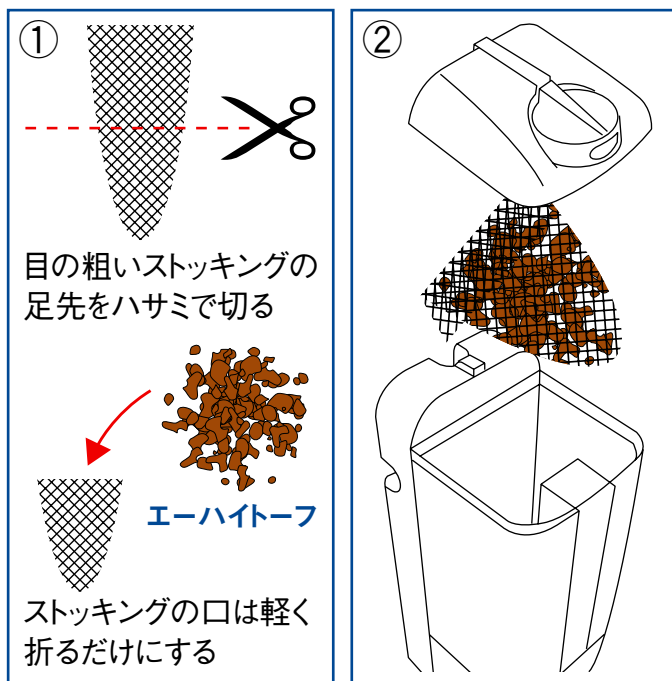
エーハイトーフを使用する場合



ディスカス、アフリカ河川産シクリッド、東南アジアの溪流に生息する小型魚など、弱酸性の水質を好む魚種を飼育する場合には、専用スポンジの代わりに、エーハイトーフを目の粗い網タイツか目の粗いストッキングに詰めたものをフィルターケースに入れたエーハイム2006をご使用ください。エーハイトーフから徐々に浸出する抽出液が、飼育水を適度な弱酸性に保ってくれます。

注意

この使用方法の場合、エーハイム2006はろ過装置としての機能をはたしません。



①エーハイトーフがこぼれ出ない程度に目が粗い網タイツや目の粗いストッキングの足先の部分を適度なサイズに切り落としたものに、軽くすすぎ洗いした適量のエーハイトーフを詰めます。ただし、エーハイトーフをぎゅうぎゅうに詰めると通水性が悪くなる(吸水して膨張するため)ので、ごく軽く詰めるようにしてください。

②これを専用スポンジの代わりにエーハイム2006のフィルターケースに入れます。

色素系魚病薬の色を除去する場合

専用活性炭フィルタースポンジは、メチレンブルーをはじめとする色素剤系魚病薬各種の色を除去するのに最適です。このような使用では専用活性炭フィルタースポンジの吸着能力が急速に低下するため、色が濃い場合には2~3日で専用活性炭フィルタースポンジを交換してください。なお、色素剤系魚病薬の色は除去できますが薬効成分は完全に除去できるわけではありません。

EHEIM